

平成29年度全国ネット版強度行動障害支援者養成研修(実践研修)指導者研修プログラム 1日目

7月8日(土)	講義名	内 容	講 師(敬称略)
9:30~	受付		
10:00~12:00 講義2.0H	行動障害のある人の暮らしを支えるために	地域で行動障害のある人を支えるために 支援の6つの原則 地域で支えるためのチームアプローチ 障害特性について	福島龍三郎 (全国地域生活支援ネットワーク) 大友愛美 (NPO法人ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川)
12:00~13:00	昼休み		
13:00~15:00 演習2.0H	適切な支援を組み立てる (予防モデル) 行動のアセスメント	自閉症の特性チェックシートの説明 自閉症の特性チェックシートの記入 行動特性のもとになる障害特性シート(ヒントシート)の説明 行動特性のもとになる障害特性シート(ヒントシート)の記入	大友愛美 (NPO法人ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川)
15:00~17:00 演習2.0H	適切な支援を組み立てる (予防モデル) 支援計画シートの作成	本人の特性を生かした支援を組み立てる 必要な配慮(構造化)を考える 構造化を活用した支援計画シートの作成	大友愛美 (NPO法人ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川)

プログラム、講師は変更になる場合があります。

平成29年度全国ネット版強度行動障害支援者養成研修(実践研修)指導者研修プログラム 2日目

7月9日(日)	講義名	内容	講師(敬称略)
9:00~10:30 演習1.5H	行動上の課題に対応する (行動障害対応モデル) 記録とアセスメント	行動記録の説明	神田 宏 (横浜やまびこの里)
		行動記録の整理と分析	
		行動記録に基づく再アセスメントと手順書の修正	
		氷山モデルの作成	
		行動の前後関係から考える	
10:30~10:40	休憩		
10:40~12:10 演習1.5H	行動上の課題に対応する (行動障害対応モデル) 支援手順書の作成	本人の特性を生かした支援を組み立てる	神田 宏 (横浜やまびこの里)
		必要な配慮(構造化)を考える	
		構造化を活用した支援手順書の作成	
12:10~13:00	昼休み		
13:00~14:00 演習1.0H	危機対応と虐待防止	危機対応について	福島龍三郎 (全国地域生活支援ネットワーク)
		虐待・拘束を生まない取り組み・環境	
14:00~14:10	休憩		
14:10~15:40 講義1.5H	行動障害のある人の 生活と支援	日中活動(生活介護など)における支援の実際	川西大吾(旭川荘)
		暮らしの場(家庭やGHや施設など)における支援の実際	山根和史(北摂杉の子会)
		外出(行動援護など)における支援の実際	藤井 亘(NPO法人みらい)
15:40~16:10 講義0.5H	家族の想い	家族の気持ち	小島幸子 (栃木県手をつなぐ育成会)
16:10~16:25	都道府県研修に向けて	質疑応答等	
16:25~16:30	修了証授与		

プログラム、講師は変更になる場合があります。